

【中学校】 第2学年 「保健体育科（保健分野）」の指導計画

単元名	内容のまとめり
がんとその予防	健康な生活と疾病の予防②
単元の目標	
<p>(1) 【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> がんは、異常な細胞であるがん細胞が増殖する疾病であり、その要因には不適切な生活習慣をはじめ、様々なものがあることを理解できるようにする。また、がんの予防には、生活習慣病の予防と同様に、適切な生活習慣を身に付けることなどが有効であることを理解できるようにする。 <p>(2) 【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> がん予防や早期発見の観点から自分や他者がどんな生活を送ったら良いかを考え、表現できるようにする。 <p>(3) 【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自他の健康に関心を持ち、現在および将来の生活において、心身の健康の保持増進や回復についての学習に自主的に取り組もうとすることができるようにする。 	

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
単元の評価規準	①がんは、異常な細胞であるがん細胞が増殖する疾病であり、その要因には不適切な生活習慣をはじめ様々なものがあること、また、がんの予防には、生活習慣病の予防と同様に、適切な生活習慣を身に付けることなどが有効であることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。	①生活習慣病及びがんの予防や、喫煙、飲酒と健康について、習得した知識を自他の生活と比較したり、個人生活と関連付けたりして、自他の課題を発見している。 ②健康な生活と疾病の予防について、課題の解決方法とそれを選択した理由などを、他者と話し合ったり、ノートなどに記述したりして、筋道を立てて伝え合っている。	①健康な生活と病気の予防について、課題の解決に向けた学習に自主的に取り組もうとしている。

指導と評価の計画（全2時間）

時間	ねらい・学習活動	知	思	態	評価方法
1 (本時)	○ がんとその予防 1 がんを引き起こす要因と予防の仕方について理解する。 2 がんに関連させて自分の生活を振り返る。	①	①		ノート・発言
2	○ 医療現場の視点からのがん治療とがん患者への理解について、考えることを伝える。 1 がん治療に関わる医師の講話を聴く。 2 学習のまとめ		②	①	観察・ノート

本時の指導案（1/2 時間）			
本時の目標	<ul style="list-style-type: none"> がんを引き起こす要因と予防の仕方について理解することができるようにする。【知識・技能】 がんに関連させて自分の生活を振り返ることができるようにする。【思考・判断・表現】 		
段階	学習内容と学習活動	学習形態	教師の指導と支援（◆評価規準と方法）
導入	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本時の学習内容の確認 ○ がんについて知っていることを書き出してみよう ○ 知っていることを全体共有 	<ul style="list-style-type: none"> 全体 ペア 全体 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 身内等にごがん患者がいる生徒に配慮する。生徒に「がんの特化した授業を行うのはなぜだろう？」と課題意識をもたせ、学習の焦点化を図る。 ○ がんについてイメージをもたせるため、ペアでの交流を通して言語化する。 ○ がんについてのイメージや知っていることを共有しながら、本時の学習内容の意識化を図る。
展開	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習目標と課題の確認 	全体	
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin: 10px auto; width: fit-content;"> がんを引き起こす要因と予防の仕方について理解しよう </div> <ul style="list-style-type: none"> ○ がんとはどのような病気かについて知る。「正常な細胞が傷ついてがん細胞に変化し、そのがん細胞が無秩序に増殖して器官の働きを侵すもの」について理解する。 ○ 日本人のがんの主な原因を踏まえ、自分たちができる予防策の具体案を考える。 ※原因についてスライドで提示する。 ○ 具体案を全体で共有する。 ※生活習慣以外にも原因があることに触れる。 	<ul style="list-style-type: none"> ペア ↓ グループ 全体 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 導入で全体共有したがんのイメージを踏まえながら確認する。 ○ 細胞のがん化イメージについて動画視聴する。「がんの仕組みとは？」 ○ 自分たちや家族の生活を振り返ることや導入で全体共有した内容を踏まえて考える。 ◆ がんに関連させて自分の生活を振り返ることができる（思・判・表）【ノート・発言】 ○ 予防策としてがん検診や早期発見・早期治療が特に有効であることを共有する。 ※スライドでがんの原因・種類・その他特性など提示する。
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本時のまとめ・感想 ○ 次回の予告 「医療現場の視点からのがん治療とがん患者への理解」について、考えることを伝える。 	全体	<ul style="list-style-type: none"> ○ 他の生活習慣に起因する病気と同様に、生活習慣の改善やがん検診を受診することなどで早期発見・早期治療することが有効であることを確認する。 ◆ がんを引き起こす要因と予防の仕方について理解することができる（知識・技能）【ノート・発言】

工夫のポイント

- ・ ICTを活用し、実際の細胞ががん化する過程をイメージしやすくし、生徒自身の予防策の考えを深めさせる工夫
- ・ ペア・グループ活動や全体共有を行うことにより、多様な他者の考えに共感したり、多面的・多角的にがんについて思考したりすることを通して、日常とのつながりをより深く考える工夫